

平成 28 年度第 18 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 29 年 1 月 14 日（土） 9 時 30 分～12 時 00 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 平成 28 年度青森市子ども会議委員 9 名（欠席者 23 名）
平成 28 年度青森市子どもサポーター 0 名（欠席者 4 名）
事務局 3 名
- 4 活動内容 ・3 年後、5 年後の青森市のまちづくりに向けた継続的な活動
- 5 開催概要

年が明けて初めての開催となる今回の子ども会議では、今年度から初めての試みである「3 年後、5 年後の青森市のまちづくりに向けた継続的な活動」について、今後、具体的にどんな活動をしていきたいのか、参加者全員で話し合いを行いました。

この日は、大学入試センター試験の日だったため高校 3 年生の子ども会議委員は参加することができず、また、大雪の影響もあり、いつもより少なめの 9 名の子ども会議委員が集まりました。

12 月 17 日（土）に行われた前回子ども会議でも同じ内容について話し合いを行い、今回で 2 回目となります。前回会議では、視察に来ていた神奈川県川崎市の子ども会議のサポーターのお二人にも話し合いの輪に参加していただきました。その中で、青森市と川崎市の子ども会議で行っている活動やお互いの市の現状などについて情報交換し、子どもたちは今後の活動への参考となる貴重なお話をうかがうことができました。前回会議終了時点での活動案は次のとおりです。



活動案（前回会議終了時点）

- ・子ども会議のオリジナルブログの作成
- ・スイーツなどの新商品の開発・販売
- ・青森市に関するPR動画・ポスターの制作
- ・ペットボトルキャップ、ベルマーク、プルタブ収集
- ・観光案内（スタンプラリーなど）
- ・子どもの遊び場の考案

今回の話し合いでは、まず、ネット上にある青森のPR動画の話題になりました。子ども会議委員の一人が、青森のPR動画を調べたところ、既にたくさんの動画がネット上にアップされていることがわかりました。その結果、PR動画制作については活動案としては残すものの、メインの活動にはしないということになったようです。

話し合いを進めていくと、「もっと青森市の美味しい食べ物とかを紹介して魅力をPRしたい。」「方言、なまりなどを使ってアピールしたら良いんじゃないか。」「青森



の有名な心霊スポットをマップにしてみよう！」というような意見が多く、どうやら子どもたちの関心は「観光」に関するもののようです。

最後に事務局から、1月29日に川崎市子ども会議との交流活動を行うため、次回の子ども会議活動日は2月の開催となることを伝えました。また、次回の会議までに、青森市の「観光」に関して各自で調べてくることにし、今回の活動は終了となりました。